

就職内定報告

2017

「好き」を「強み」に、強みを「仕事」にする。

文化学園大学・短期大学部

造形学部 建築・インテリア学科

インテリアデザインコース4年

齋藤 佳大 さいとう・よしひろ

静岡県立富士宮西高等学校 出身

内定企業

パナホーム株式会社／専任職（インテリア設計）

事業内容：戸建・集合住宅などの建築工事、リフォーム工事の請負および施工



BUNKAに入学した理由

大学進学を考える際に、将来好きなことをして働きたいという思いがありました。そして、小さい頃から一番興味のあったことが「建物」だったので、建築やインテリアに関わる仕事に就くための勉強がしたいと考えました。理系的な専門知識がないことに不安がりましたが、基礎を学んでから専門コースに分かれて学べる BUNKA の建築・インテリア学科を知り、まだ具体的に何がしたいのかわからなかった僕にとって「学びながら決められるんだ」ということが決め手になりました。

インテリアデザインコースの制作課題の特徴は、自由な発想を大切にしてくれるところです。実現が難しいデザインとかも受け入れてくれて、その分、それを伝えるプレゼンテーション力や発想力が鍛えられます。(株)小田急電鉄や(株)ニチベイといった企業とのコラボレーションプロジェクトも楽しかったです。企業の方とお話をする経験は、もちろん就職活動にも生きたと思います。

自己分析がカギだった面接試験

3年生の時に、建築設計の職種でインターンシップを体験しました。良い意味で

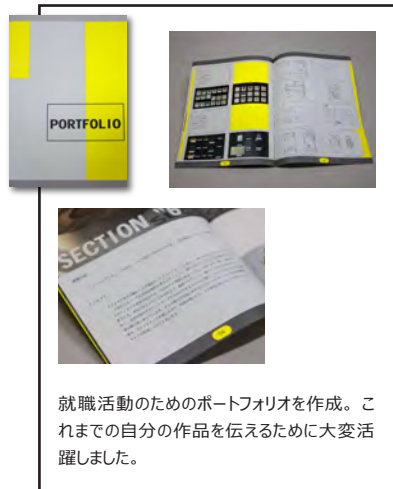
「想像通り」で、実際に働くということの具体的なイメージが持てました。就職活動が始まると、自己分析の大切さに気づきました。それまでは物事をネガティブに考えがちでしたが、それを踏まえたくらいで準備をして臨んだ結果、「素の自分」を評価してもらえたのではないかと思います。

内定をいただいたパナホーム(株)は住宅の販売、設計、施工管理などを行う総合メーカーです。就職試験では設計の実技もありました。設計にはあまり自信がもてず、その分出来上がった図面についてのプレゼンに力を入れたことも評価されたと思います。

高校生のときの自分に言いたいことは

入社後は、先輩の指導に素直に耳を傾けて早く仕事を覚え、お客様の信頼を得られるよう頑張りたいです。パナホーム(株)は住宅が中心ですが、いずれは商業施設にもかかわってみたいと思っています。5年先、20年先にどうなっているかはまだ考えられません。(笑)

高校生のときの自分にメッセージを送るとしたら、「少しでも、将来何がしたいのかを考えていれば目標ができる。一日を無駄にせず頑張れるはず！」です。



就職活動のためのポートフォリオを作成。これまでの自分の作品を伝えるために大変活躍しました。